環境調査結果のお知らせ

概況

本日、環境調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮原因プランクトンであるメソディニウム・ルブラムが最大2細胞/mL確認されました。

<u>今後、飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業</u> 指導所にご連絡下さい。

調査点	海洋環境				プランクトン		
(透明度/水深)	深度	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム・	メソディニウム・	
【調査時刻】	(m)	(°C)		(mg/L)	ポリクリコイデス	ルブラム	
	0	19.5	34.5	6.7	0	0	
A 藻津	5	19.5	34.5	6.8	0	1	
(11.6m/36.2m)	★ 10	19.5	34.5	6.8	0	0	
[09:44]	15	19.5	34.5	6.8	-	-	
	20	19.5	34.5	6.8	-	-	
	0	19.4	34.5	6.7	0	0	
D. 中华土	5	19.4	34.5	6.7	0	0	
B 宇須々木 (13m/27.3m)	★ 10	19.5	34.5	6.7	0	0	
[09:34]	15	19.4	34.5	6.7	-	-	
[03.54]	17	19.4	34.5	6.7	0	0	
	20	19.4	34.5	6.7	-	-	
	0	19.6	34.5	6.8	0	0	
C 大島中央	★ 5	19.6	34.6	6.8	0	0	
(11.5m/28.3m)	10	19.6	34.6	6.7	0	0	
[09:54]	15	19.6	34.5	6.7	-	-	
	20	19.6	34.6	6.7	-	-	
	0	19.5	34.5	6.8	0	0	
D 小筑紫中央	5	19.6	34.6	6.8	0	0	
(13.3m/49.3m)	★ 10	19.6	34.6	6.8	0	0	
[10:09]	15	19.6	34.5	6.7	-	-	
	20	19.6	34.6	6.8	-	-	
	0	17.2	33.6	7.2	0	0	
E 真珠	5	18.8	34.3	6.9	0	0	
(9.1m/34.7m)	★ 10	18.9	34.3	6.9	0	0	
[09:17]	15	18.9	34.4	6.9	-	_	
	20	19.2	34.5	6.8	-	-	
	0	19.3	34.5	6.9	0	0	
F シラハエ	5	19.3	34.6	6.9	0	1	
(9.7m/35.3m)	★ 10	19.3	34.5	6.9	0	2	
[10:28]	15	19.3	34.5	6.9	-	-	
	20	19.3	34.5	6.9	-	-	
	0	19.3	34.6	6.8	0	0	
G 立石	5	19.4	34.6	6.8	0	2	
(12.4m/23.1m)	★ 10	19.3	34.6	6.8	0	0	
[10:39]	15	19.3	34.6	6.8	-	-	
	20	19.3	34.6	6.8	-	-	

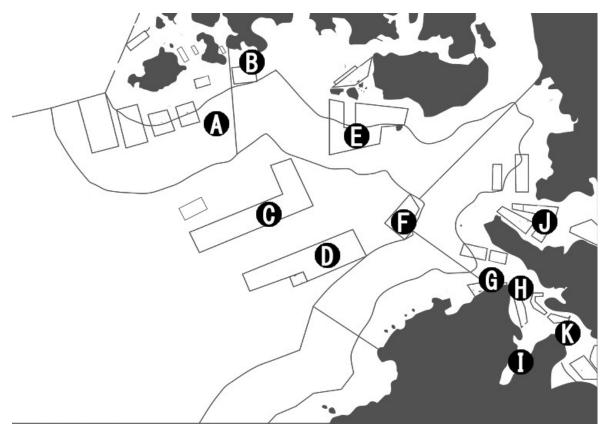
調査点	海洋環境				プランクトン		
(透明度/水深)	深度	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム・	メソディニウム・	
【調査時刻】	(m)	(°C)		(mg/L)	ポリクリコイデス	ルブラム	
	0	19.1	34.6	6.9	0	0	
H 一切田	5	19.2	34.6	6.9	0	0	
(9.9m/22.7m)	★ 10	19.1	34.6	6.9	0	0	
[11:07]	15	19.1	34.5	6.9	-	-	
	20	18.9	34.5	7.0	-	-	
l 栄喜奥	0	19.0	34.5	7.0	0	1	
(10.5m/14m)	5	19.0	34.5	7.0	0	1	
【10:49】	★ 10	18.9	34.5	7.0	0	0	
Jヒロウラ (8.9m/24.9m) 【11:23】	★ 0	19.0	34.4	6.5	0	0	
	5	19.1	34.5	6.5	0	1	
	9	19.1	34.5	6.6	0	0	
	10	19.1	34.5	6.6	0	2	
	15	19.1	34.5	6.6	-	-	
	20	19.1	34.5	6.6	-	-	
K 青瀬山 (10.1m/16.2m) 【10:57】	0	18.6	34.3	7.1	0	0	
	5	18.9	34.5	7.0	0	0	
	★ 10	18.8	34.5	7.1	0	1	
	15	18.5	34.4	7.1	-	-	

クロロフィル量が極大の深度および、0m、5m、10mの深度から採水した海水の検鏡を実施しています。

★:採水したサンプルの内クロロフィルが極大であったもの

こちらの「環境調査」は、高知マリンイノベーション情報発信システム「NABRAS」(URL: https://kmi-nabras.pref.kochi.lg.jp)においてもご覧いただけます。

宿毛漁業指導所



A: 藻津E: 真珠I: 栄喜奥B: 宇須々木F: シラハエJ: ヒロウラC: 大島中央G: 立石K: 青瀬山

D: 小筑紫中央 H: 一切田

参考:有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準

	被害	注意基準(※1)	## 13 + 14 () () ()	主な赤潮発生時期 ※3		
有害プランクトン			警戒基準(※2)	浦ノ内湾	野見湾	宿毛湾
Karenia mikimotoi (カレニア・ミキモトイ)	魚類等のへい死	100 cells/mL	1,000 cells/mL	5~8月	6~8月	_
Chattonella spp. (シャットネラ属)	魚類等のへい死	10 cells/mL	100 cells/mL	6~8月	-	_
Cochlodinium polykrikoides (コクロディニウム・ポリクリコイデス)	魚類等のへい死	10 cells/mL	100 cells/mL	-	2~4月	5~6月
Heterosigma akashiwo (ヘテロシグマ・アカシオ)	魚類等のへい死	5,000 cells/mL	50,000 cells/mL	3~12月	4~8月	4~11月
Dictyocha spp. (ディクチオカ属)	魚類等のへい死	-	5,000 cells/mL	6~7月	4月	_
Takayama spp. (タカヤマ属)	魚類等のへい死	-	10,000 cells/mL	8~9月	-	_
Heterocapsa circularisquama (ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ)	二枚貝のへい死	_	500 cells/mL	8~11月	_	_
Alexandrium spp. (アレキサンドリウム属)	二枚貝の毒化	10 cells/mL	100 cells/mL	_	1~4月	3~5月
Gymnodinium catenatum (ギムノディニウム・カテナータム)	二枚貝の毒化	-	1 cell/mL	_	_	2~7月

※1 注意基準:餌食いの悪化、警戒基準に達する恐れのある密度

※ 2 警戒基準: **魚類及び二枚貝のへい死** 並びに **二枚貝の毒化**が想定される密度

※3 あくまで目安なので、水産試験場・漁業指導所の広報や養殖魚の状態に応じて、慎重な養殖管理をお願いします。